

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・取得価額と債券金額との差額については償却原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
役員退職慰労引当金・・・常勤役員の退職給付に備えるため、「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」に基づく金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高 基本財産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券				
	第312回利付国庫債券(10年)	110,299,200		70,400	110,228,800
	兵庫県第24回公募公債(20年)	99,895,958	5,500		99,901,458
	第152回日本高速道路保有・債務返済機構債券(30年)	100,116,649		4,022	100,112,627
	第339回利付国債(10年)	4,987,513	1,350		4,988,863
	第196回住宅金融支援機構債券(30年)		100,000,000		100,000,000
	定期預金				
	定期預金(2年)常陽銀行研究学園都市支店	1,542,516			1,542,516
	定期預金(1年)常陽銀行研究学園都市支店		1,000,000		1,000,000
	仕組預金(20年)三井住友信託銀行本店	101,000,000		101,000,000	0
	合計	417,841,836	101,006,850	101,074,422	417,774,264

3. 基本財産の財源等の内訳 (単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	415,231,748		(415,231,748)	
預金	2,542,516		(2,542,516)	
合計	417,774,264	0	(417,774,264)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累積額及び当期末残高 (単位：円)

科目	取得価額	減価償却累積額	当期末残高
什器備品	729,114	246,377	482,737
合計	729,114	246,377	482,737

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 (単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
有価証券			
第312回利付国庫債券(10年)	110,228,800	115,533,000	5,304,200
兵庫県第24回公募公債(20年)	99,901,458	108,891,900	8,990,442
第152回日本高速道路保有・債務返済機構債券(30年)	100,112,627	113,922,600	13,809,973
第339回利付国債(10年)	4,988,863	5,164,000	175,137
第196回住宅金融支援機構債券(30年)	100,000,000	89,410,000	-10,590,000
定期預金			
定期預金(2年)常陽銀行研究学園都市支店	1,542,516	1,542,516	0
定期預金(1年)常陽銀行研究学園都市支店	1,000,000	1,000,000	0
合計	417,774,264	435,464,016	17,689,752